

# 令和5年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和4年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	個人情報保護事務			事業番号	001-008
担当部署名	市長公室	局	広報戦略	部	市政情報課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
		有・無	指標名	—	—	—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	目標値	—
		寄与するKPI	無	取組	—	ターゲット	—
		有・無	指標名	—	—	—	
無	現状値	—	目標値	—	—		

2	関連計画				
3	事業開始年度	平成 15 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	令和4年度まで堺市個人情報保護条例 令和5年度から個人情報の保護に関する法律及び堺市個人情報の保護に関する法律施行条例			

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、出先機関			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市が保有する公文書に記録されている自己情報の開示及び訂正等を求める者 市が事務の範囲内で取り扱う必要がある個人情報	対象数	単位	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市が保有する個人情報の適切な取扱いを徹底するとともに、個人が、自己の情報に適切に関与し得るような措置を講ずることにより、市政の公正な運営と、個人の権利・利益の保護を図ること。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	市の保有する個人情報の閲覧及び写しの交付を行う。 市が取り扱う個人情報を保護する（個人情報取扱事務の届出、保有の制限、利用及び提供の制限 等）。 個人情報開示制度を公正かつ適正に運用するため、学識経験者などで構成する個人情報審議会を設置し、運営を行う。 審議会は個人情報開示の決定に対する不服申立て（審査請求）があった場合に審査庁からの諮問に対して、内容を調査審議し、答申として意見を述べる。			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）				
10	公民連携・協働事業				

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度	
	諮問について、審議会が取り消しを求めた答申件数	件	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
			目標値	1	0	0	0
			実績値	0	0		
	達成率	200%	100%				
当該指標を選定した理由	個人情報開示の請求者への説明や各所管課の相談等に対応し、所管課において適正な情報開示を行うため。						
目標値の設定根拠・算出方法	市民等からの開示請求について、請求者や各所管課と諸調整を行い、審議会に不開示等決定の審査請求があった場合に決定の取り消しを求めた答申にならないよう、法律に則した個人情報の適正な開示を補助する。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	個人情報保護審議会の開催数	回	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	12	12	12	
			実績値	9	12		
	達成率	75%	100%				
当該指標を選定した理由	個人情報開示や制度に関する実施機関からの諮問を迅速かつ確に審議を行うため。						
目標値の設定根拠・算出方法	諮問に対しての審議を重ねる回数						

## 令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	個人情報保護事務	事業番号	001-008
-------	----------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	1,010	1,134	1,569	1,490	1,607	
13 財源内訳	国支出金		0		0	
	府支出金		0		0	
	市債		0		0	
	その他 ( )		0		0	
	受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
	一般財源	1,010	1,134	1,569	1,490	1,607
14 人件費 (b)	8,130	8,130	8,130	8,130	8,070	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	9,140	9,264	9,699	9,620	9,677	

#### 事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度		事業費		うち一般財源	項目	年度		事業費		うち一般財源
	R4	決算	743	743			R4	決算	635	635	
16 事業費内訳	R4	決算	743	743	筆耕翻訳	R4	決算	635	635		
		R5	予算	972		972	R5	予算	438	438	
謝礼金	R4	決算	11	11	その他使用料及び賃借料	R4	決算	0	0		
	R5	予算	22	22		R5	予算	32	32		
旅費	R4	決算	7	7	研修会等参加負担金	R4	決算	42	42		
	R5	予算	29	29		R5	予算	64	64		
消耗品費	R4	決算	40	40		R4	決算				
	R5	予算	38	38		R5	予算				
通信運搬費	R4	決算	12	12		R4	決算				
	R5	予算	12	12		R5	予算				

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
		令和3年度	令和4年度
① 個人情報保護審議会	回	9	12
② 上記①にかかる年間経費	千円	5,064	5,413
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	562,667	451,083

備考（算出についての説明等） 個人情報保護審議会に係る委員報酬、筆耕翻訳料、人件費

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	審議会事務局として事前準備を十分に行い、個人情報保護審議会を円滑に進行させ、審議時間の適正化を図ることで、事業の経費を必用最小限に抑えることができた（答申件数 13件）。
----	---

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	個人情報保護条例・規則等に基づき、各所管課にて個人情報開示を行い、市政の公正な運営と、個人の権利・利益の保護を図った。また、開示決定等に不服がある場合の審査請求及び制度の運営にかかる事項に伴う審議会を年間12回実施した。審議会事務局として審査庁及び委員と各種調整を行い、審議会が円滑に進めることができた。
----	--